

令和5年度 日置市教育委員会定例会(11月)

- 日 時：令和5年11月21日（火） 午後3時30分～午後4時30分
- 場 所：日置市中央公民館 小会議室（2階）
- 出席者：奥教育長
委 員：内村委員・中島委員・鵜木委員・福田委員
事務局：久木崎(事務局長兼教育総務課長)・中鉢(学校教育課長)
松岡(社会教育課長)・横枕(東市来支所長)
迫田(日吉支所教育振興課長)・山下(吹上支所教育振興課長)
宮前(教育総務課長補佐)

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会11月の定例会を始めます。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回10月の議事録の承認をお願いいたします。変更・修正等はございませんか。

(特になし)

よろしかったでしょうか。

(異議なし)

それでは、10月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、中島委員と鵜木委員をお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。中島委員からお願いいたします。

中島委員： 10月は私用で定例会を欠席させていただきました。ご迷惑をおかけしました。

それでは、報告させていただきます。

11月8日、令和5年度日置市小中義務教育学校の音楽発表会に出席させていただきました。今回は午前・午後の2部構成で行わ

れ、午前の部は永吉小学校1年生7名の元気なあいさつで始まり、続いて、奥教育長から「コロナ感染症のため、しばらく開催できなかったが、今回、市内小学校全14校、中学校全5校、義務教育学校1校の全20校が一堂に会しての開催は5年振りということで、これまで発表のために練習してきた成果を存分に発表していただきたい」とあいさつがありました。続いて講師の紹介で、県立松陽高校講師の今村先生の紹介、演奏並びに鑑賞上の注意を東市来中学校吹奏楽部の2名の生徒が行い、開始となりました。

午前の部の発表校は小学校7校、中学校2校、日吉学園前期・後期課程の全11校が発表となっていました。最初に和田小学校の全児童15名がひまわり竹太鼓の演奏を行いました。子ども達の自信に満ち溢れた表情と孟宗竹から作られる竹太鼓の音色に引き込まれました。伊集院小学校4年生132名の児童の行うボディパーカッションは今までの発表会になかった新しい音楽表現で、魅了されました。日吉学園前期課程25名は、沖縄の伝統芸能のエイサーを発表し、力強く太鼓を叩きながら躍動感溢れる演奏に感動しました。土橋中学校全生徒21名のオペレッタ「ピーターパン」も発表会では初めて見る発表形式で、見ている他校の児童生徒も魅了されている様子が窺えました。

昼食を挟み、午後の部は飯牟礼小学校の児童による開会のことばで始まり、小学校7校、中学校2校の全9校の発表となりました。伊集院北小学校3年生から5年生54名の合唱「そよ風のように」は素晴らしい曲の内容で、学校独自の発表曲ということで驚きました。妙円寺小学校4年生83名の合唱「365日の紙飛行機」、伊集院中学校3年生の混声合唱「手紙～拝啓十五の君へ～」、発表会最後の吹上中学校の3年生60名の混声合唱「花は咲く」は、私自身も聴き馴染みのある曲で「コロナ禍を経てこれから頑張ろう」という思いを感じさせる素晴らしい曲となっていました。5年振りに開催された今回の発表会に出席し、発表会に向け練習してきた児童生徒の思いや初めて見る演奏形態、躍動感溢れる曲、胸が熱くなる曲など、私自身、感動した発表会の1日となりました。

11月14日は、第18回日置市小学校陸上記録会が伊集院総合運動公園陸上競技場で開催され、出席しました。開式のことばで伊集

院北小学校の児童から、コロナ禍でこの競技会自体も開催できませんでしたが、今まで支えてくれた両親、それから大会に向けて競技に賛同してもらった先生・地域の方々への感謝の言葉がありました。その言葉を聞いて、子ども達の今までの思いや競技への自信を感じたところでした。

私用のため、午前中だけの競技参観となりましたが、澄み渡った秋空のもと、今大会が開催され、素晴らしい記録が残されたことと思います。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。鵜木委員、お願いいたします。

鵜木委員： 私も先月、大学の方で授業をする関係で出席できずに申し訳ありませんでした。

それでは報告させていただきます。

10月31日は「日置市・いちき串木野市合同中学校英語弁論大会」を聞きに行きました。昨年度から合同開催となり、本年度はいちき串木野市の市民文化センターでの開催でした。

開会のあいさつで奥教育長が、昨年度からこの弁論大会は2市合同で実施するようになったことを話され「皆さんはこれまで何年英語の勉強をやってこられましたか」と問いかけ、「今は小学校から外国語の授業が行われている。英語を通して色々な人と交流し世界が広がる」と話されました。そして「先生方の指導を受け、両親の応援を受けて、今日は学習したことに自信をもって発表してほしい。皆さんの発表をわくわくして聞きたい」と結ばれました。

初めに「トピック・トーク」の部が開始され、1人1分の持ち時間で、テーマとなる「マイ・ドリーム」について発表してくれました。トピック・トークの部では、発表後にALTからの質問に適切に答えることも審査対象となっていて、質問を一生懸命に捉えようとする姿が印象的でした。トピック・トークでは、覚えてきた英文を忘れないうちに一気にしゃべろうとする意識が強く、早口になったり、表情が乏しかったり、ジェスチャーがなかったりする生徒が目につきました。

後半は「弁論」の部で、3分以内に自分の決めたテーマのもとでスピーチが行われました。私には、2番目に「Why do I have to study?」のテーマでスピーチをした伊集院北中学校の生徒の

スピーチが印象に残りました。

審査員の講評で、教育センターの有馬綾一研究主事が「今、皆さんの様子を見ると、発表を終え、緊張がほぐれホッとした表情をしている。色々な人達の支えがあって英語弁論大会を実施に結び付けることができた。母国語でも発表するのは難しいのに、ましてや英語で行うとなるともっと難しい。英語は音声言語であるので、文と文の間、アクセントの位置や強弱の付け方、スピーチの中で大事にしたいことをしっかりと構成することが大事であり、最初に言いたいことを言って、最後にもう一度繰り返すという形をとる総括型が文の構造としていいかもしれない」と結ばれました。

閉会のあいさつでは、相良教育長が「2市合同で弁論大会を行っているのは県内でもめずらしい。弁論として多くの人の前で発表することはないので、心に残る大会になったのではないかと思う。自信をもって英語に親しんでほしい」と語られ、「いちき串木野市には在留外国人300人が在住している。多様な言語が入ってくる中で、そういう人達とコミュニケーションを図るためにも英語は不可欠である。幕末に薩摩藩英国留学生がこの羽島からイギリスに旅立った。外国の文化を国内に持ち帰って、日本の近代化に貢献した彼らも出発前には英語を勉強していた」と紹介され、「学んだことを生かし、世界へ羽ばたく人材となることを期待したい」と締めくくられました。

11月5日は、妙円寺小学校の第40回運動会を見学しました。校長による開会のあいさつはなく、児童代表のことばと運動会の歌を歌って競技に入りました。今年もプログラムは各学年の「かけっこ・短距離走」と「団体種目」だけが実施され、午前中でプログラムを終了しました。日差しが強い中での実施でしたが、保護者にはテント席がなく、気の毒に思いました。

7日は「学校を見に行こう」週間の中で唯一時間が取れたので、上市来小学校と東市来中学校、鶴丸小学校の3校を見に行きました。

上市来小学校では、私の他に女性の方が1人参観に来ていました。玄関脇の部屋で3・4年生が山口菓子店の方を招いて「伊集院饅頭づくり」をしていたので、しばらく見学をさせてもらいま

した。手で丸めた白餡を、炒ったもち米粉と砂糖蜜を溶いて練った生地、鹿児島ではこれを「いこもち」と言うそうですが、これで包み、丸に十の字をくり抜いた型枠に押し付けて出来上がります。子ども達は皆、上手に作っていて、作った1人6個の饅頭は、試食したり家族へのお土産にしたりしていました。他の学年の授業も落ち着いた雰囲気の中で行われていました。

東市来中学校では、授業の開始時に、授業に取り組む姿勢ができていない生徒が何人か見受けられました。この原因は、教師が授業の目当てを始めにしっかりと提示していないからではないかと感じました。計画学校訪問で目にした時の生徒の印象と、今回の生徒の姿にギャップを感じました。

鶴丸小学校では、受付のテーブルがなかったので、対応に出てきた教頭に「学校を見に来ました」と告げて授業を参観させていただきました。この日は、学校運営協議会やPTA役員会があることで特別校時によって授業が行われており、11時30分からは給食準備に入りました。授業参観をしたそれぞれの教室では電子黒板を使ったり、タブレットを使わせたりしながら、しっかりと授業が行われていました。

陸上記録会につきましては、先程、中島委員が報告されましたので割愛いたしますが、この中で5年生の100m走と走り幅跳びに出場した上市来小学校の女兒が目についたので、陸上をしているのかと尋ねたところ、「チェスト伊集院」で練習していると教えてくれました。走り方が本格的でスピードがあり、このまま続けてくれたら将来、本県を代表する選手に育つのではないかと思います。

その他で、3日に伊集院地域の文化祭、12日は伊集院地域駅伝競走大会と妙円寺地区文化祭を見に行きました。18日に行われた伊集院地域キッズ・フェスティバルは、スケジュールが合わずに参加できませんでした。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。福田委員、お願いいたします。

福田委員： 報告いたします。

10月28、29日は、令和5年度第45回吹上地域文化祭が吹上中央公民館で行われました。作品展示や吹上歴史民俗資料館の無料開放、29日は舞台発表も行われ、日本舞踊や伝統芸能、楽器の演奏

などが行われておりました。普段見ることが少ない伝統芸能はこういった機会に、ぜひ、皆さんに見ていただきたいと思いました。

10月30日に伊集院北小学校の学校訪問へ行ってきました。

広々とした敷地に新しい綺麗な校舎が建っておりました。ボランティア清掃や1年生のお世話係を朝のうちにするそうですが、掃除は自分の気持ちも落ち着き、1年生のお世話で接することで優しい気持ちになったり、上学年の自覚を持つということでも良いことだと思いました。

授業参観では、それぞれの学年ごとに先生が工夫をして授業を進めていました。ただ、国語の授業を見せていただいた時に、タブレット授業をされていましたが、どこの学校もそうですが、上手に整頓して使っている子もいますが、大半が机の上が教科書やノート、筆箱、タブレットでごちゃごちゃして、ノートに書かないといけない時にタブレットを触ったりしていたので、「これはスムーズに進んでいるのかな？」と思いながら見ていました。机の上の整頓はしっかりと授業を受ける態度を作ることにのみならず、スムーズに授業を進めることにのみならず、大切なんじゃないかなと思いました。

11月8日に市の音楽発表会の見学に行ってきました。中島委員からありましたので割愛いたしますが、子ども達の綺麗な歌声を聴くことで、自分の気持ちもとても爽やかになりました。小学校の発表では、今は寸劇をするんですね。ちょっとした寸劇を交えながら、歌を歌ったりしていたので、とても面白くて楽しく見させていただきました。中学生の合唱では、さすがに中学生だなと思いましたが、男子の方が人数が多かったのもあったんでしょうけれども、女子の声よりも男子の声がよく響いていて、それが女子の声とマッチして、すごく気持ちよく聴くことができました。とても素晴らしい発表会になったのではないかと思います。

11月18日は、吹上地域子ども大会へ参加してきました。子ども大会ということで、司会が永吉小学校の3・4年生の女の子達でしたが、上手で、3・4年生なのにすごいなと思いました。とてもハキハキと司会進行を進めていました。各地域の子ども会の1年間の行事が発表されていしましたが、どこも着実に子ども

会の活動として動いてきているようでした。今後の予定ではクリスマス会やお別れ会などの楽しみな行事も増えてくるので、参加者も多いんじゃないかと思います。

その他にも滋賀県の多賀町との交流や、踏破隊の発表などもありました。「とても素晴らしい体験になりました」という発表を頂いています。その後、参加した50名程の子ども達と一緒にスノードーム作りをしました。余っていたので、私も1個作らせていただきました。とても簡単にできたので、これは子ども会に持ち帰って、また、各子ども会でも作れるんじゃないかと思いました。

11月19日に吹上秋祭り2023が行われ、実行委員長として参加してまいりました。天気を心配していましたが、暑くもなく寒くもない良い天気の中で開催することができました。多分去年よりもたくさんの方が来られていたのではないかなと体感しました。秋は盛りだくさんでございました。ありがとうございました。

奥教育長： ありがとうございます。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 今言われたように、本当に秋は芸術・文化・スポーツに花盛りでした。

私は10月29日に、第49回日吉地域文化祭に出席しました。日吉老人福祉センターでしたが、席はほぼ満席で、皆さん文化祭を楽しみにしていたんだなと思いました。プログラムの内容は、コロナ禍の影響と出演者の高齢化等で減少しましたが、2時間30分の短時間の内容はとても充実しており、あっという間に時間が過ぎました。

プログラム1番目はサプライズで、日吉学園の松尾学園長のピアノ伴奏と吹奏楽部顧問の竹村先生のトランペットの合奏で、観客の音楽への関心がグンと高まりました。その後の日吉学園吹奏楽部9人による演奏は和やかな雰囲気、とても楽しいものになりました。2番目は日吉学園5年生の沖縄エイサーの太鼓が館内に鳴り響き、観客も子ども達の太鼓の音に元気を貰いました。

その後、地域の方々が日頃の練習の成果を発表されましたが、最後に、日置市ジュニアオーケストラの団員50人による管弦楽の演奏に、観客も迫力ある音色と指揮者の日吉出身の野間芳人さんの軽妙な語り口に引き込まれて、興奮している様子でした。アン

コールの声援にも応えていただき、至福の時間を過ごすことができました。

10月30日は、伊集院北小学校の学校訪問をしました。昭和32年4月合併して創立67年の新しい学校で、平成30年9月に新校舎になり、敷地内は緑の木々に囲まれて、近くを国道3号線の車両が走りますが、騒音も聞こえず素晴らしい教育環境で、児童115名、教職員20名が一体となって「知・徳・体」の充実に向けて教育活動を展開していました。全国学力学習状況調査では年ごとに学習状況が改善し、今年度は国を上回り、鹿児島学習定着度調査でも今年度は県を大きく上回っております。学力向上に向けての学習習慣の定着化や教員の積極的な学びの支援の効果があったので、引き続き「知・徳・体」のバランスのとれた学校経営を進めるようお願いしました。

11月2日は、教育県民週間で日吉学園を訪問しました。前期課程は9時50分から11時40分までの「日吉っ子フェスタ」の交流活動で「CDこまつくり」「たねコプターづくり」「空きかんつみきょうそう」を、5・6年生が1年・2年・3年・4年生をそれぞれ班分けして、各教室で下級生にやり方を教えながら楽しく運営・交流をしていました。来年は4年生が教える立場に成長していくのがとても楽しみです。

10時50分から15時10分まで昼休みを挟んで、日吉学園後期課程の文化祭を鑑賞しました。開会式では、この文化祭で最後となる9年生の生徒会長のあいさつで始まり、生徒会役員のセレモニーの後、9人しかいない吹奏楽部の演奏は一人一人が必死に楽器を演奏して、雰囲気盛り上がりしました。

8年生は、修学旅行で行った長崎の原爆の悲惨さを劇にしました。自らも被爆された永井博士が原爆傷病者の救護に当たっていましたが、その後、自らも白血病で病床に伏した日々に、残された2人の子どもの行く末を案じる「いとし子よ」の劇は、現在を当たり前前に生きている自分に、平和の尊さ、有り難さを心に刻む感動の劇でした。

7年生劇は「どうするなつみ！～無くなった誕生日～」で、毎日いい加減な気持ちで過ごしているなつみが「誕生日をお金で売ってください」という誘惑に負けて売った後、自分の存在が消

えてしまって後悔するなつみに味方が現れて、現世に戻ることができた喜びと自己肯定感を大切にして、毎日真剣に生きましようと考えさせる素晴らしい劇でした。

9年生はダンスで舞台狭しと、それぞれのグループが軽快に踊りを楽しんでいました。日吉学園後期生が、今日の文化祭で日頃から練習してきた表現を発表できる喜びと、各学年が一致団結して文化祭を盛り上げようとする様子を見て、これからの日吉学園に大いに希望が見えて、とても嬉しかったです。

11月3日は、日置市・弟子屈町姉妹都市盟約締結40周年記念式典・交流会に出席しました。

11月18日は、日吉地域子ども会大会・読書大会に出席しました。これには奥教育長も同席されました。開会行事の冒頭におひさま運動の唱和を全員で大きな声で行いました。今年も司会進行は、子ども会役員で日吉学園後期課程の9年生4人が交代で全て行いました。物怖じせずに、堂々と進行役を務めました。92人程の参加者の下、活動発表では八幡子ども会と諏訪子ども会がプロジェクターを使って、4月から3月までの子ども会活動の実績と今後の計画を発表しました。4月の新入生の歓迎会・年間計画策定、花壇の花植え草取り、せつぺとべの田植え踊り、敬老会での高齢者とのふれあい活動、妙円寺詣り歩こう会、日吉地域の史跡巡り等、子ども会活動・体験を通して地域を愛し、豊かな人間力の向上に繋がっているなど実感しました。また、多賀町・日置市青少年リーダー研修事業に参加した生徒が、体験談を話しました。

今回は「私の一行」のテーマで、読書を通して感動・感銘を受けた一行とその想いを9名の中学生が一人ずつ発表しました。読書は心の栄養と言われますが、青春時代に培った感動はこれからの人生の豊かな羅針盤になることでしょう。次にアニメーション手法を用いた図書館クイズでは、司書さんが童話のあらすじを読んだ後「この本は後ろに掲示してある本のどれですか」と問うと、低学年の子ども達が身を乗り出すようにして手を挙げていました。幼少時から本に親しんでいる様子を見学することができました。

最後の講演は、サキガケ移民で吹上在住の岡田香織さんのプラ

スチックのお話でした。現在、廃棄プラスチックが世界で毎年800万トンになり、それが消滅するまで400年かかると言われ、その一部が川から海に流れこみ、魚等が誤って食べて死んでしまうとのことでした。私達が気を付けないといけないことは、このプラスチックは何回使うかと考えて、安易に使い捨てプラスチックは使わないようにしましょうと締めくくられました。

11月20日は、第2回日置市総合計画審議会に出席しました。議題は日置市総合計画評価検証についてでした。社会教育課関係では、文化・歴史・芸術を生かした郷土教育の推進として、文化施設利用者数がD評価となっている現状について「4年度までは利用者数がコロナウイルスの影響で減少していましたが、5年度に入ってイベント・芸術鑑賞が向上してきています。今後も市民に芸術鑑賞の場を広く提供していく」とのことでした。

また、オリーブの6次産業化については「生産量の確保を図るため、植栽面積を目標値として植栽の拡大に取り組んできましたが、現状は栽培技術が伴わないため、6年度以降は、植栽拡大から適切な管理技術の普及による生産量の拡大を目標値とする」という変更が承認されました。次期計画策定に向けた検討では「基本構想は計画期間の現状10年間を、市長や議会議員の任期のサイクルを基本に8年間とする。総合戦略でも次期計画の期間を4年間にする」という見直しも承認されました。

最後に日吉地域では11月26日に町内一周駅伝大会がスポーツ協会の皆様のご尽力により開催されます。4年振りの大会で、また県道を走れない制限があり、日置市道のみを走る変則的な3コースになり、選手の確保や練習等に苦労されていますが、無事に26日に開催でき、地域の応援の皆様に各ランナーが元気を届けられたらと思います。

10月31日の中学校英語弁論大会は鶴木委員が、11月8日の音楽発表会では中島委員が、また11月14日の陸上記録会では中島委員、鶴木委員が述べられましたので、私からは割愛いたします。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。それぞれ委員の皆様からご報告を頂きました。4年振りとか5年振りという言葉が出てまいりましたが、色々な事が復活してきて行事の多い1カ月だったと感じてい

ます。

私の方からは、ほとんど重複しましたので、1点だけご紹介しますと、10月28日に妙円寺詣り大行進がありました。これも鹿児島から徳重神社まで歩いたのは4年振りで、参加者は270人程度でしたが、復活してよかったなと思います。

また、同じ日に、伊集院の紙よろい作り普及会の青葉隊という組織の子ども達が、徳重神社を参拝いたしました。妙円寺詣りはそれ以前にごさいましたが、旧暦の9月14日、関ヶ原の戦いの前夜に参拝をするのが習わしになっておりまして、子ども達が歌を歌いながら参拝をしたのに同行させていただきました。

このような地域に受け継がれてきた伝統、それから青少年育成の営みはしっかり続けていただくように、私達としても支援をしていきたいと思うところでごさいました。報告は以上です。

4 議事

【報告第19号 令和5年度日置市一般会計補正予算(第6号)の市長への意見具申について】

奥教育長： 報告第19号令和5年度日置市一般会計補正予算(第6号)の市長への意見具申について説明をお願いいたします。久木崎事務局長。

久木崎局長： 1ページになります。報告第19号令和5年度日置市一般会計補正予算(第6号)の市長への意見具申についてでございませう。令和5年度日置市一般会計補正予算(第6号)について意見を求められ、別紙のとおり回答し、臨時に代理したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございませう。

6ページをお開きください。教育委員会所管では歳入で17款財産収入、1項財産運用収入として91万8,000円を減額したもので、これは教職員住宅に係るものでございませう。後ほど説明いたします。

次に歳出が8ページになります。10款教育費で4,394万3,000円を補正しまして、総額で23億6,182万7,000円とするものでございませう。

別冊の説明資料に基づいて説明いたします。説明資料の3ページをお開きください。上から3段目ほどになります。17款1項1

目財産貸付収入です。1節土地建物貸付収入として教職員住宅の貸付収入を91万8,000円減額するものでございます。これは本年度5戸の教職員住宅を用途廃止し、普通財産へ所管替えを行うものでございます。歳入については以上です。

次に歳出が、5ページからになります。10款1項2目事務局費、3節職員手当等、5万6,000円の増額補正でございます。これは主に職員の手当異動に伴う補正ですので、詳細は割愛いたします。

4節共済費は、共済費の定時決定に伴う補正で、15万2,000円を増額補正するものでございます。

8節旅費、普通旅費は学校教育課の指導主事等の赴任旅費を計上しておりましたが、実績に伴い60万円を減額するものでございます。

10節需用費、消耗品費でございます。令和6年度に教科書が改訂されますので、使用教科書の指導書等の購入に伴い、3,493万5,000円の補正をするものでございます。4月から対応するため、今年度予算で計上しております。

2項2目教育振興費、17節備品購入費、1件100万円未満のものは、指定寄附に伴う補正で、7ページ上段ですが、日吉学園前期課程の学校図書の購入、また永吉小学校の学校図書に充てるもので、130万円の増額補正をしております。この指定寄附は日吉地域出身者、吹上地域出身者からの寄附によるものでございます。

3項1目学校管理費、4節共済費は、先程もありました定時決定に伴う共済費の補正でございます。

10節需用費、消耗品費は、吹上中学校の予算配分変更に伴う補正で、次の備品購入費からの組替えで14万円を計上いたしました。17節備品購入費は14万円の減額となっております。

18節負担金、補助及び交付金、補助金及び交付金は、これも指定寄附に伴う補正で、先程図書購入費を説明しましたが、こちらは日吉学園の体育文化後援会の補助金で40万円を補正するものでございます。これは部活動に対する補助になっております。

2目教育振興費、17節備品購入費、130万円の補正でございます。先程の寄附に伴いまして、日吉学園後期課程、吹上中学校の学校図書購入費の備品計上でございます。

4項1目幼稚園費でございます。10節需用費、消耗品費ですが、

来年度から東市来幼稚園に統合する関係で、送迎用のバスを運行しますので、チャイルドシート等の購入費の補正で15万円を計上しております。

8ページになります。同じく備品購入費で1件100万円以上のものがございます。これは幼稚園バスを新たに1台購入するもので、397万4,000円を計上しております。1件100万円未満のものは、同じく東市来幼稚園の置き去り防止の安全装置購入で15万9,000円です。東市来幼稚園では現在のところ2台の送迎用の車を準備したいと考えておりました、1台は今年度新車を購入いたします。もう1台は、現在、市で運用している公用車をこちらへ流用して、2台体制で今は考えておりますが、園児の入園状況やこういった地域の方が入園するかで最終的に決定したいと考えております。

10ページの給食センター運営費では、共済費の4万4,000円、定時決定に伴う補正として計上しております。

教育総務課関係は以上でございます。

奥教育長： 社会教育課から説明をお願いいたします。

松岡課長： 資料4ページの歳入でございます。上段の21款4項4目雑入、10節教育雑入ですが、下の方にネーミングライツ料で150万円を計上しております。これは体育施設の伊集院総合運動公園陸上競技場、また東市来総合運動公園の施設ごとにネーミングライツを募集しております、6年度から応募があります。ネーミングライツをするということで、前年度に歳入を受けまして、施設の看板の張り替えなどに費用が係りますので、今年度の補正で計上するものがございます。内訳は伊集院総合運動公園陸上競技場が100万円、東市来総合運動公園が50万円となっております。

8ページ、歳出です。10款5項1目社会教育総務費です。1節報酬は最低賃金に係る補正となっております。4節共済費も定時決定に係る補正になります。2目公民館費、1節報酬も最低賃金に係る補正となります。

10節需用費、光熱水費は、中央公民館の上下水道使用料が状況を見て不足が生じるということで2万1,000円の計上をしております。

12節委託料、その他委託料は、中央公民館の建設設備等の定期検査業務委託で40万円の計上です。

一番下の3目図書館費、1節報酬、会計年度任用職員報酬は、最低賃金改定に伴う補正となります。

11節役務費、手数料は公用車車検の手数料に不足が生じたので、その分の1,000円を計上しております。

4目文化振興費、13節使用料及び賃借料は、使用料及び賃借料で7万7,000円計上しております。これは文化会館の下水道使用料で不足が見込まれるため計上しておりますが、文化会館は指定管理者ですので、一旦市で立替払いをして、歳入でこの7万7,000円が文化会館から支払われる形になります。

17節備品購入費は、文化会館の楽屋にエアコンを5台設置いたしました。それに係る執行残による減額41万5,000円の補正となっております。

5目文化財費、4節共済費は、定時決定に伴う補正となります。

6項1目保健体育総務費です。4節共済費は定時決定に伴う補正となります。

18節負担金、補助及び交付金は、市高等学校運動部全国大会出場補助金に伴う補正で、今回は城西高校が全国高等学校駅伝競走大会に出場するというので、今までこういう補助金が駅伝部にはありませんでしたので、50万円の計上をしております。

2目体育施設費、10節需用費、施設維持修繕料87万2,000円は、東市来B&G海洋センターの屋内プールの雨漏り修繕とジャグジー用ポンプの修繕に係る補正で計上しております。

社会教育課関係については以上になります。

奥教育長： それではただ今、教育総務課と社会教育課から説明がございました令和5年度日置市一般会計補正予算(第6号)につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

内村委員： 7ページの指定寄附に伴う補正で、日吉学園と永吉小学校ですが、日吉学園は日吉地域出身者が数十年前から100万円ずつされていますが、この吹上地域出身者の方は永吉小学校に100万円と吹上中学校に100万円ですが、これは今回限りなのか、それとも今後継続してもらえるのかが1点、それから東市来幼稚園の送迎バスは、何名くらいが利用することになるのか教えてください。

奥教育長： 2点ございましたが、まず永吉小学校の寄附について山下課長お願いいたします。

山下課長： 今回、初めて寄附がございました。永吉小学校の卒業生で、この方は我々よりも年配の方ですので、永吉中学校を出られたと思いますが、中学校ということで吹上中学校に寄附をされました。今後のご意向については伺っておりません。

奥教育長： ありがとうございます。よろしいでしょうか。

内村委員： ありがとうございます。

奥教育長： では、バスについてお願いします。

久木崎局長： 幼稚園についての詳細はまだ決まっておりますが、11月現在で入園の志願をした方が18人でございます。鶴丸小校区では運用はせずに、その他の区域で運用をしたいと考えております。伊集院などの鶴丸小校区以外の子どもがいらっしゃるようですが、詳細の数字はまだ確定しておりませんので、確定しましたら報告させていただきます。

奥教育長： よろしかったでしょうか。

内村委員： はい。

奥教育長： 他にございませんか。

鶴木委員： 社会教育課にお尋ねしてよろしいでしょうか。

4ページのネーミングライツで、伊集院の陸上競技場と東市来総合運動公園とありましたが、これは単年度契約ですか。それともこの金額で複数年の契約でしょうか。

松岡課長： 複数年になります。5年間です。

鶴木委員： ありがとうございます。

奥教育長： 他にございませんか。

(特になし)

よろしかったでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第19号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第19号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第19号 承認】

5 その他

(1) 事務局長


- (2) 学校教育課長
- (3) 社会教育課長
- (4) 各支所教育振興課長
 - ア 東市来支所教育振興課長
 - イ 日吉支所教育振興課長
 - ウ 吹上支所教育振興課長
- (5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会11月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員

竹村友治 

署名委員

福田直美 